

気軽に相談

してみませんか

高齢化や核家族化が進む中、札幌市は市民と行政がそれぞれの立場で協力し合い、誰もが安心して暮らすことのできる地域社会を目指しています。

今月号では、地域の福祉を身近に支え、相談できる窓口である「福祉のまち推進センター」と「民生委員・児童委員」を紹介します。

福祉のまち

推進センターとは？

高齢者の単身世帯や高齢夫婦世帯が増える中、住民同士で見守り、地域ぐるみで支え合う環境を整えることが大切になっていきます。そのため、地域住民による自主的な活動を行う組織が「福祉のまち推進センター」です。

センターでは、高齢者や子育て中の親などへの声掛けや訪問を行っています。また、民生委員・児童委員など暮らしに関する相談を受ける方の協力の下、身近に相談できる窓口にもなっています。

区内には、15の「地区福祉のまち推進センター」があり、その活動は地区によって異なります。また、区社会福祉協議会には「区福祉のまち推進センター」が組織されています。

身近な福祉は

日常生活から

福祉のまち推進センターが行う活動で重要なものは、歩いて行ける範囲での「見守り・安否確認」と、悩み事を解決する仕組みづくりです。

例えば、公的サービスでは補いきれない、ごみ出しや除雪など日常生活の延長でできる手伝いも活動の一つです。

また、地域でサロン活動や食事などを定期的に行うなど、家に閉じこもらない環境をつくり、隣近所で頼みやすい関係を築くことも困り事を解決する上で重要です。

M (身近な) S (支え合い)

K (活動) (下図参照) を積極的にを行い、誰もが住み慣れた地域で、安心して住み続けられるような福祉のまちづくりを目指しましょう。

福祉のまち推進センターで進める

身近な 支え合い 活動 M・S・K



身近な 活動として、一人暮らしの高齢者の方などが、孤立せずに生活を送れるよう、日常的な声掛けを行っています。また、災害時などに援助が必要な方を把握するため「福祉マップ」なども作っています。



高齢者や障がいのある方が、地域の中で安心して生活できるよう、ごみ出しや除雪などを手伝う仕組みづくりを行っています。また、話し相手になることで、地域ぐるみでの**支え合い**を大切にしています。



同じ地域に住む方同士の交流や、日常生活の困り事を相談する場として、食事会や世代間交流などの各種交流**活動**を行っています。また、地域での行事などを紹介する広報誌やチラシなども配布しています。

<区内の「地区・区福祉のまち推進センター」>

地区	所在地	電話番号	地区	所在地	電話番号
中央	北3西7 緑苑ビル内	207-6636	幌西	南9西18 旭山公園通地区センター内	562-3231
東北	北2東2 東北会館内	251-8288	西	南6西13 西会館内	561-7124
苗穂	北1東10 苗穂会館内	261-3669	南円山	南9西21 南円山会館内	561-2472
東	南2東6 札幌市民ギャラリー東地区会館内	241-1696	円山	北1西23 円山会館内	611-3367
豊水	南8西2 豊水会館内	521-0204	大通	北1西9 リンケージプラザ1階	251-6353
西創成	南5西7 西創成会館内	521-2384	桑園	北7西15 桑園ふれあいセンター内	621-3405
曙	南11西10 曙会館内	511-0116	宮の森大倉山	宮の森2-11 宮の森明和会館内	644-8760
山鼻	南23西10 山鼻会館内	511-6371	※中央区	南2西10 中央区民センター内	281-6113

※は区福祉のまち推進センター。